

経済産業省が定める「DX*認定事業者」に認定

愛知製鋼株式会社（代表取締役社長：藤岡高広）は、経済産業省が定める「DX認定事業者」に認定されました。

DX認定制度は、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項を満たす企業を国が認定する制度であり、経営トップ自らがデジタル技術を用いたデータを活用し、どのように事業変革させるかなど、ビジョン策定や戦略・体制整備を整えている企業が認定されます。

当社では、「2030年ビジョン」実現に向け、デジタル技術を活用した「変化への対応力」を高める取り組みを進めており、経済産業省の示す認定基準を満たしていることが評価され、今回の認定に至りました。

具体的には、DX推進を加速させるために、社長をリーダーとする全社横断組織を立ち上げ、「働き方改革」「モノづくり改革」「スマートファクトリー」「デジタルソリューション」「グループITガバナンス」の5大テーマに取り組んでいます。

今後も当社は、デジタル技術を積極的に活用し、新たな価値を社会に提供し続けていきます。

※DX：「デジタルトランスフォーメーション」の略称。デジタル技術を活用した業務変革